

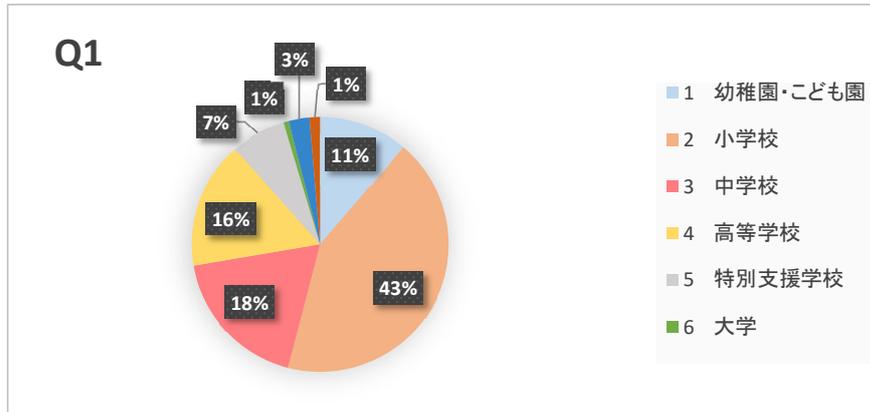
保健事業に関するアンケート調査結果について（概要）

香川支部が実施している保健事業に関する組合員の意見及び要望を把握し、今後の保健事業の在り方について保健事業検討委員会における検討の参考とするため、令和7年7月にアンケートを実施しました。ご協力いただいた組合員の皆さま、どうもありがとうございました。

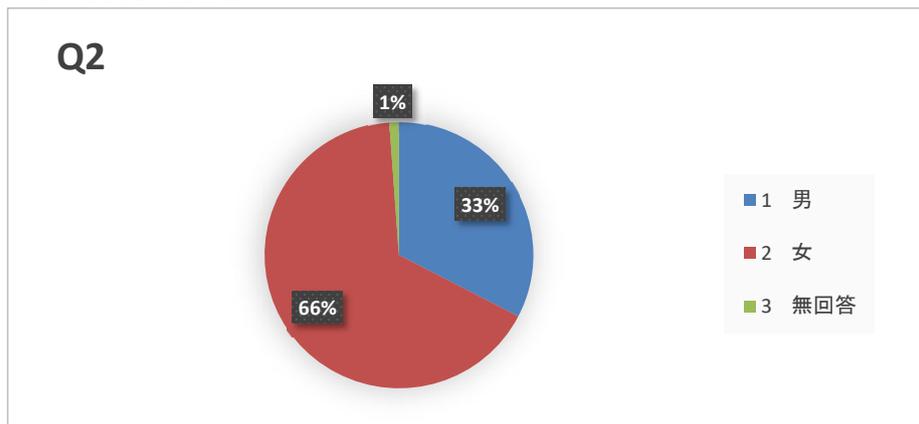
- 対象者数：1,106名（組合員の約1割）
- 抽出方法：所属所区分ごとの年齢構成割合に応じて無作為抽出
- 回答者数：607名（回収率約55%）

1 あなた自身のことについておたずねします

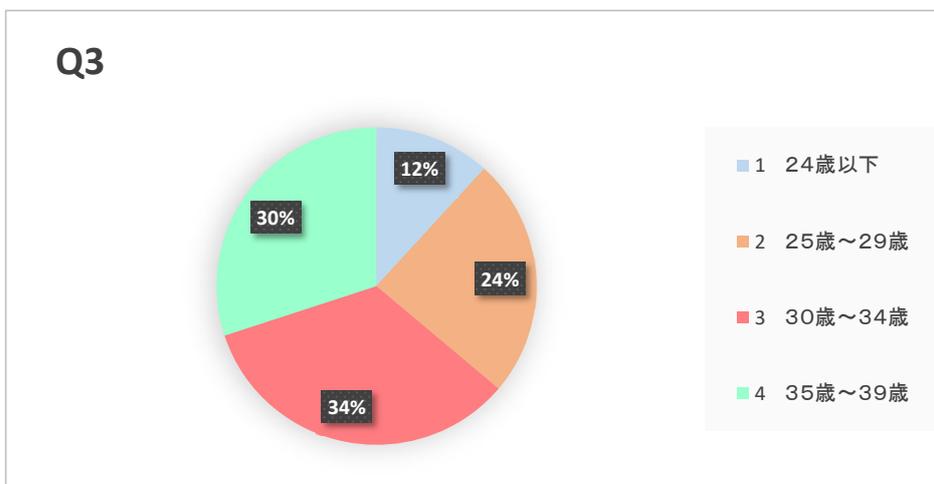
Q1 あなたの所属は



Q2 あなたの性別は

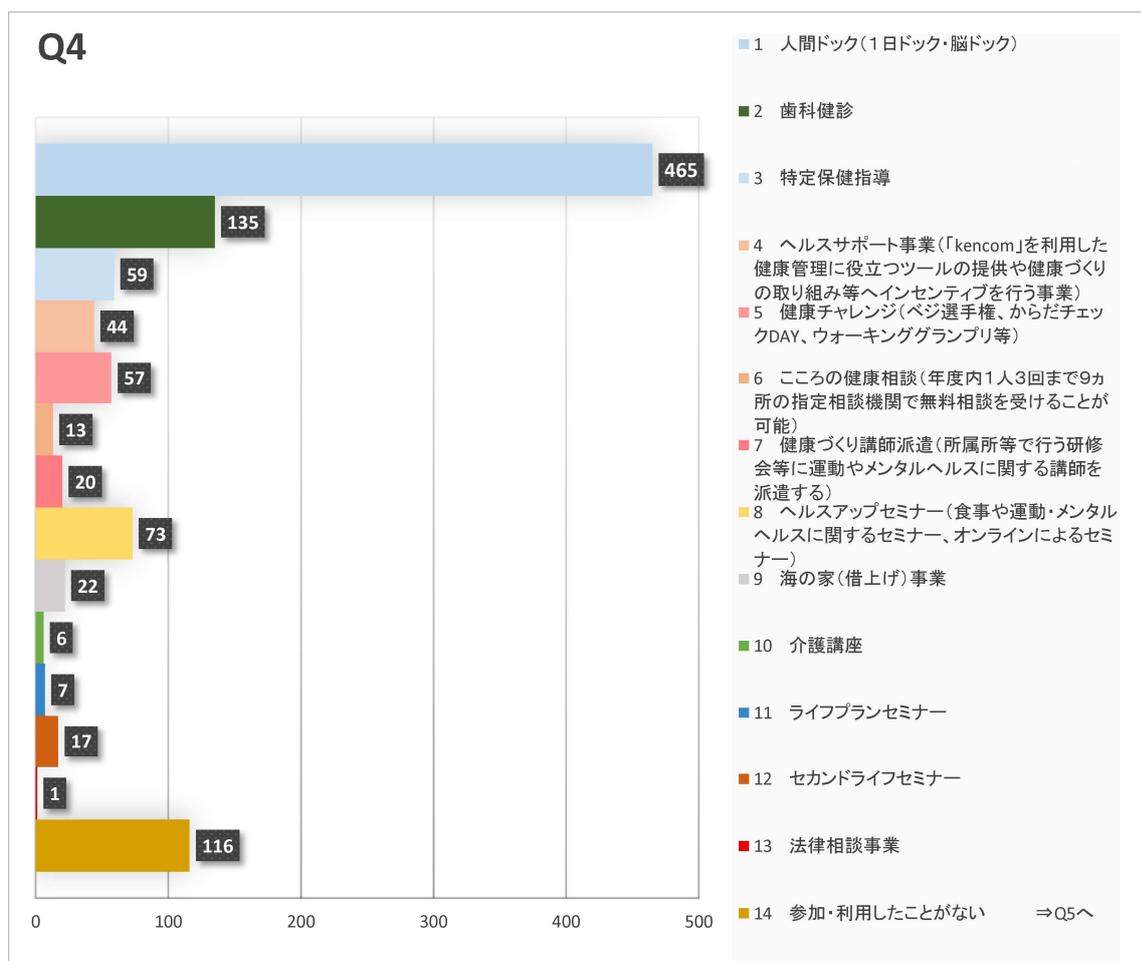


Q3 あなたの年齢は(令和8年3月31日現在)



2 保健事業の参加状況についておたずねします

Q4 あなたは、これまでに下記の公立学校共済組合香川支部が実施している保健事業に参加又は利用したことがありますか。(複数回答可)



Q5 Q4で「参加・利用したことがない」を選択した場合は、その理由をご記入ください。

- ・参加してみたいと思うが、日程が合わない。
- ・ほとんどの情報が入ってこない、もしくは目にする機会がないためか初めて知る名前ばかりであった。また、必要性を感じないため。
- ・あまり理解していない。
- ・興味が無いから。
- ・参加する余裕がない。健康であるため。
- ・健康に気をつけなければいけない年齢になってないと判断し、参加していない。
- ・手続が面倒なように感じられたため。
- ・会計年度職員のため利用しにくい。
- ・人間ドックは申込みが複雑で、めんどくさくなったのと、自己負担額がどれくらい必要か分からないから。
- ・利用方法がよく分からない。(非常勤のため常勤の教職員と異なり、自分が対象かどうか分かりづらい)
- ・魅力を感じない。

3 人間ドック事業についておたずねします

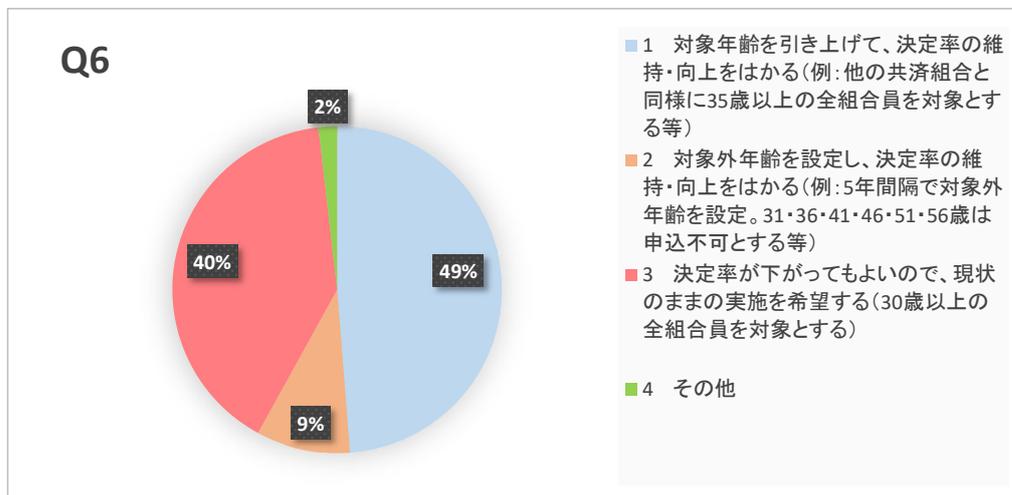
該当するものを選んでください。また、該当するものがない場合は、その他欄にご記入ください。

【公立学校共済組合香川支部が実施している人間ドックの定員数についての背景】

定年年齢の延長や会計年度任用職員制度導入による組合員数の大幅な増加に伴い、令和3年度まで5,600名であった人間ドックの定員数を現在6,550名（1日ドック：30歳以上の全組合員対象、6,350名、脳ドック：45歳以上の全組合員対象、200名）まで増員し、定員数の拡大及び決定率90%の維持に努めてきたところです。

しかしながら、昨今の物価上昇に伴う人間ドック単価の上昇や、香川県内の医療機関における人間ドックの新規受診枠の拡大が見込めないこと等から、今後、これ以上の定員数の確保が非常に厳しい状況です。

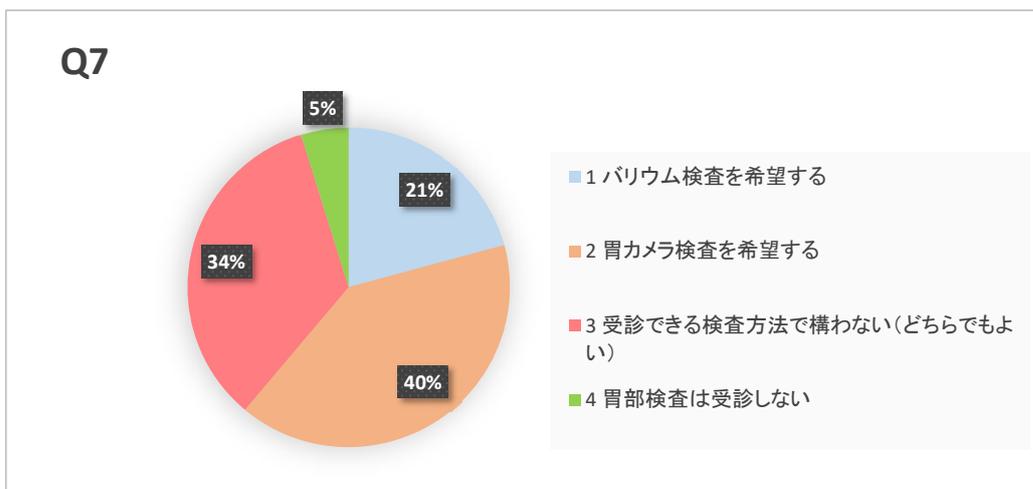
Q6 今後の人間ドック事業について、あなたの考えを教えてください。



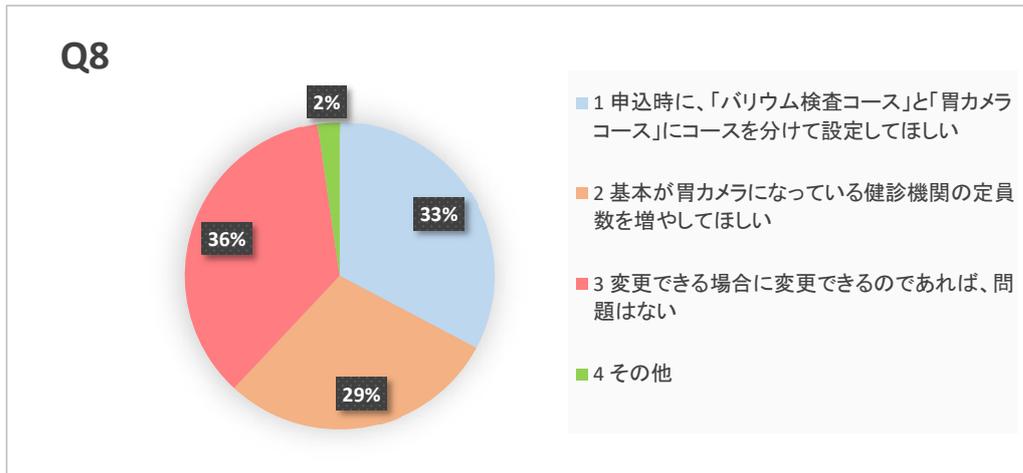
<その他の意見>

- ・ 新規受診枠が見込めない事については策が見付かりませんが、個人の負担額が増えてもよいので、できるだけ受診させて欲しい。
- ・ 希望者は全員できるようにしてほしい。
- ・ 希望の病院に必ず行けるようにしてほしい。
- ・ 3年おき位の対象年齢を設定する。
- ・ 40歳以上を対象とし、5年ごとに案内をする。(40、45、50、55、60歳に案内をする)

Q7 人間ドックの胃部検査について教えてください。



Q8 近年、他団体も含めて胃カメラ検査の希望者が増加しており、胃カメラ検査への変更が難しくなっています。胃部検査について、あなたの考えに近いものを教えてください。



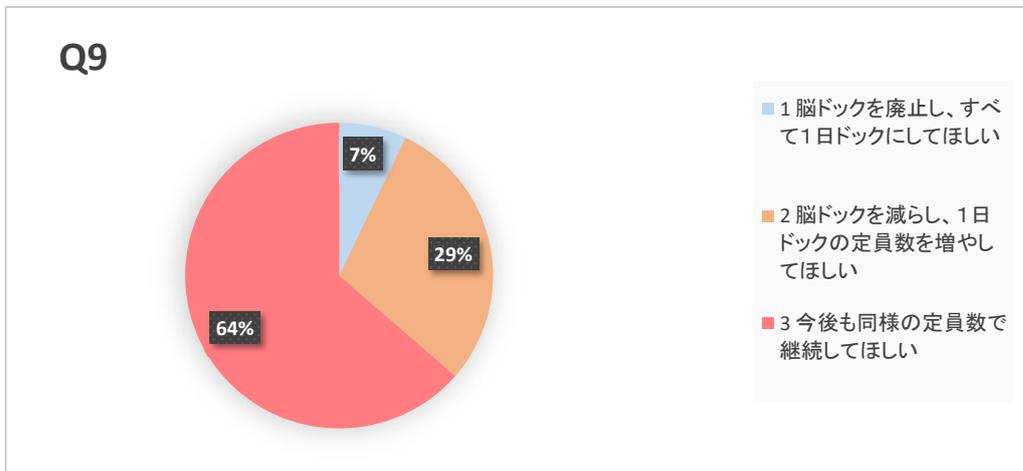
<その他の意見>

- ・かかりつけ医で実施しているため。
- ・把握が難しくなるかもしれませんが、隔年にする。胃カメラの年とバリウムの年。それが嫌なら胃の検診は受診をしないという選択制。

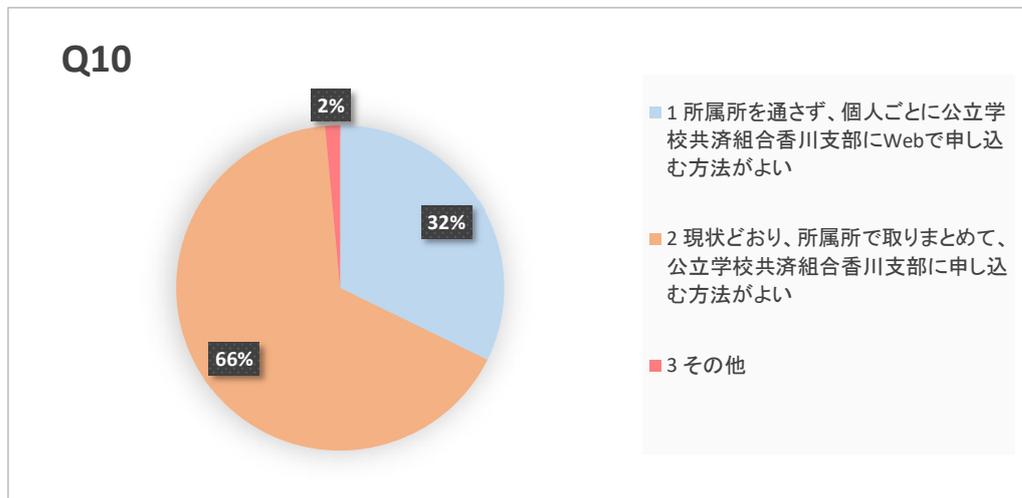
公立学校共済組合本部が定める保健事業実施に関するガイドラインにおいては、『人間ドックは1日ドックを原則とする』とされていますが、公立学校共済組合香川支部では、脳ドックの実施内容を見直し、継続して実施しています。

脳ドック:45歳以上の組合員が対象で、検査項目は、脳のMRI,MRA、頸動脈エコー、認知機能検査と特定健診項目(心電図検査・眼底検査を含む)となっており、がん検診項目は含まない。

Q9 今後の脳ドック(現在の定員数:200名)についてあなたの考えに近いものを教えてください。



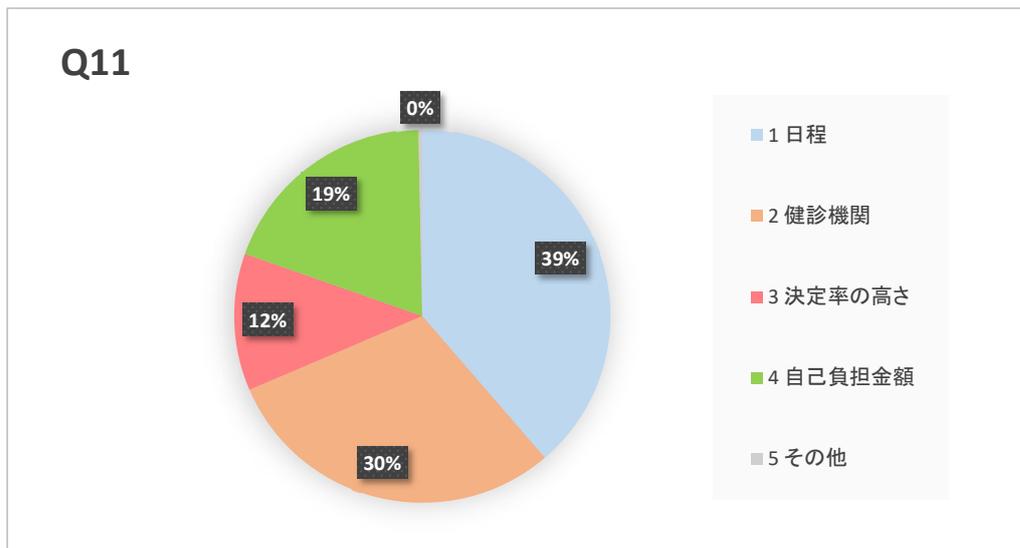
Q10 公立学校共済組合香川支部が実施している人間ドックの申込み方法についてどう思いますか。



<その他の意見>

- ・どちらでも良い。
- ・直接病院で予約する。
- ・個人で申し込むようになった場合に、個人がWeb入力するようになる、という以外に何もかわらないのであればWeb入力でいいと思います。
- ・Googleフォームのような機能を使えば集約等もやりやすくなるのではないかと検討の余地はある気がする。
- ・所属所で取りまとめている職員が負担でなければ現状どおりをお願いします。

Q11 人間ドックの申込みにおいて、最も重視するものは何ですか。あなたの考えに近いものを1つ選択してください。



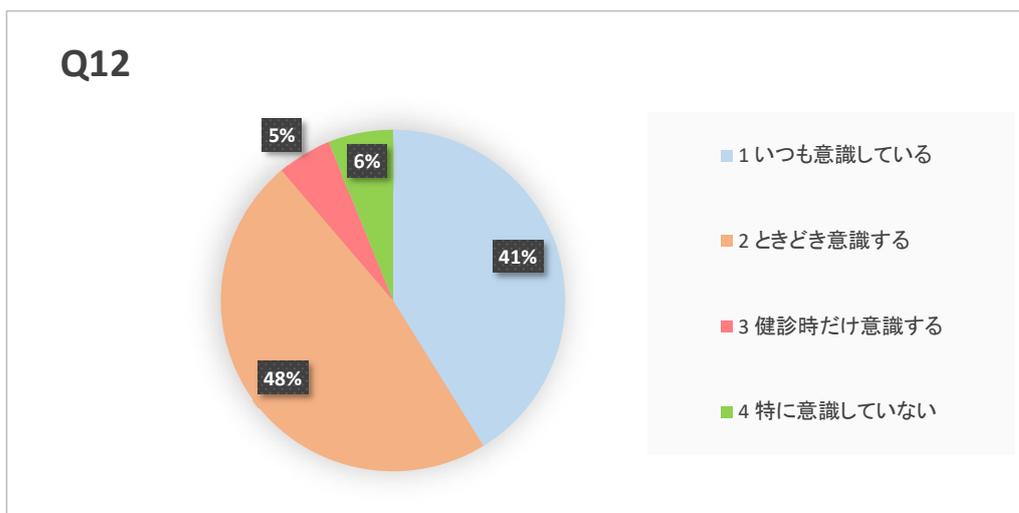
<その他の意見>

- ・距離、受診場所の近い所。
- ・たくさん項目があり、丁寧にみてくれて病気を発見してくれるところ。

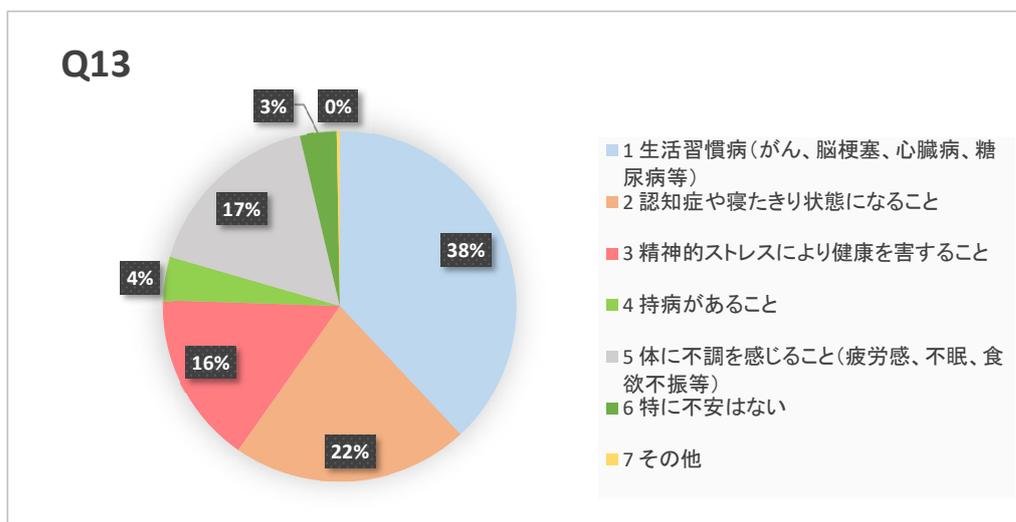
4 心身の健康についておたずねします

該当するものを選んでください。また、該当するものがない場合は、その他欄にご記入ください。

Q12 あなたは、ご自身の心身の健康について日頃の程度意識していますか。



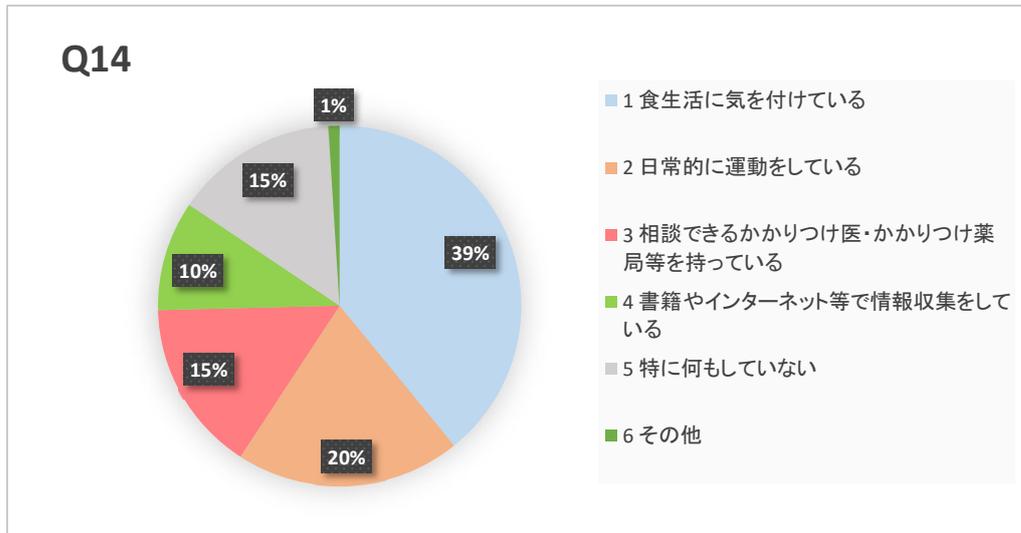
Q13 あなたは、心身の健康に関して現在または将来にどのような不安がありますか。
主なものを2つまで選んでください。



<その他の意見>

- ・特に将来的な不安は現在ない。
- ・膝が痛い。運動不足。
- ・突然に病気になること。

Q14 その不安に対して、現在どのような対策をとっていますか。(複数回答可)



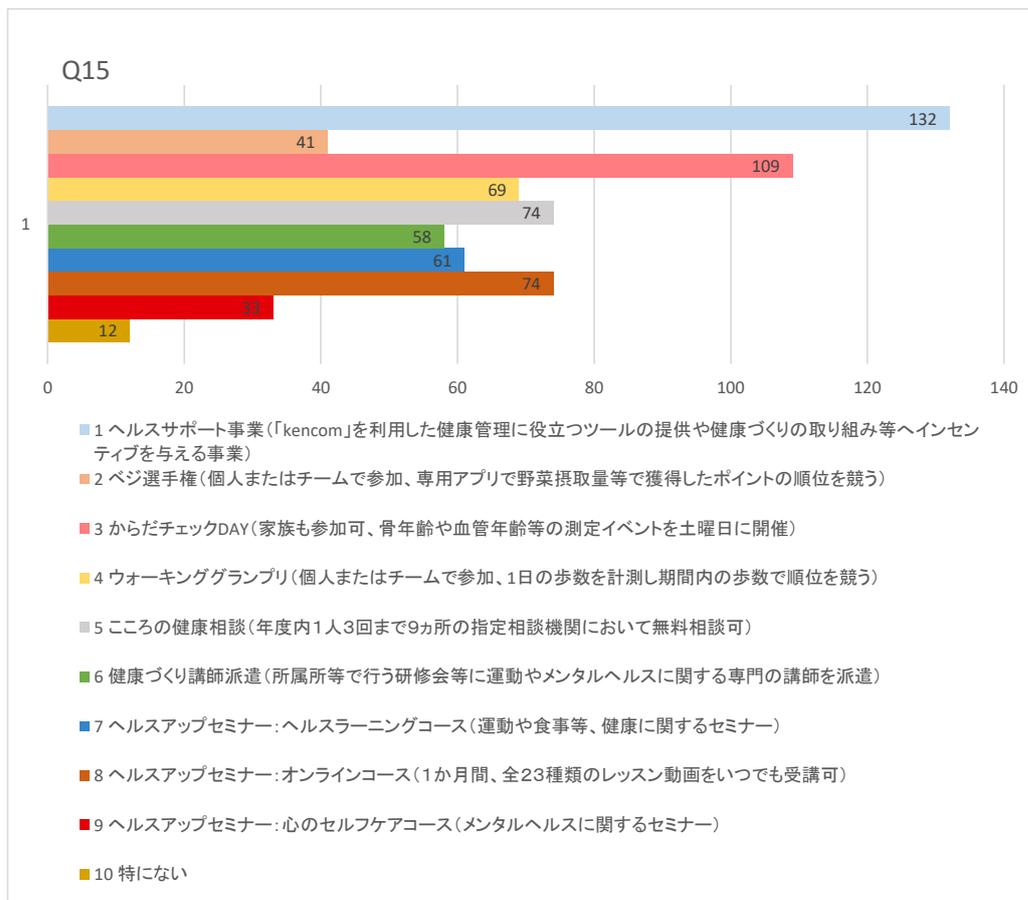
<その他の意見>

- ・睡眠をとる、リフレッシュの時間をとる。
- ・ウォーキングをするようにしている。
- ・精神的ストレスを緩和するために、その時の心身の状況に応じて（個人に留まる範囲内ではあるが）仕事量や内容を調整している。
- ・残業を回避する。

4 健康づくり事業についておたずねします

該当するものを選んでください。

Q15 あなたは、下記の令和7年度健康づくり事業のうち、どの事業に魅力を感じますか。(複数回答可)

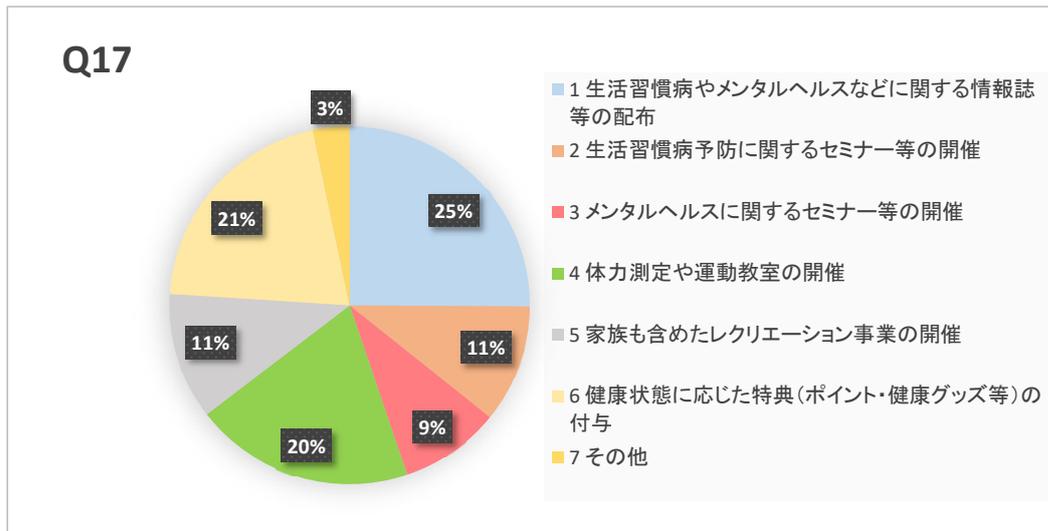


Q16 ヘルスアップセミナー、健康づくり講師派遣事業において、実施してほしいメニューやテーマがあればご記入ください。

- ・肩こり、頭痛、腰痛解消ストレッチ
- ・発酵食品の作りかかん講座。発酵食を手軽に作って毎日の健康に生かせるようなもの。
- ・コースによって会場が遠方で参加しづらい。会場参加型のセミナーについてもオンラインで受講も可能とできれば申し込みたい内容のコースがいくつかある。
- ・皮下脂肪燃焼講座・毎日続けられる運動
- ・健康な献立の紹介・忙しい中でも時短で作れる献立・クッキング体験
- ・婦人科の先生の講演(生理痛のことや、女性がかかる病気に関すること)
- ・ピラティス、ヨガ
- ・リラクゼーション(アロマ作り、マッサージなど)
- ・年齢を重ねても健康を維持できる、自分でできる筋力づくり、体力づくり
- ・腸活について・美容について・睡眠について
- ・すべてオンラインで開催してほしい。遠方だと参加するのが億劫だという話も聞く。自宅等で気軽に参加できると希望者も増えるのではないか。
- ・アンガーマネジメントについて聞いてみたい。受けたセミナーがあるが、日程的にいつも受けられず残念な思いをしている。

Q17 あなたの健康づくりについて、どのような事業や支援を希望しますか。

主なものを2つまで選んでください。

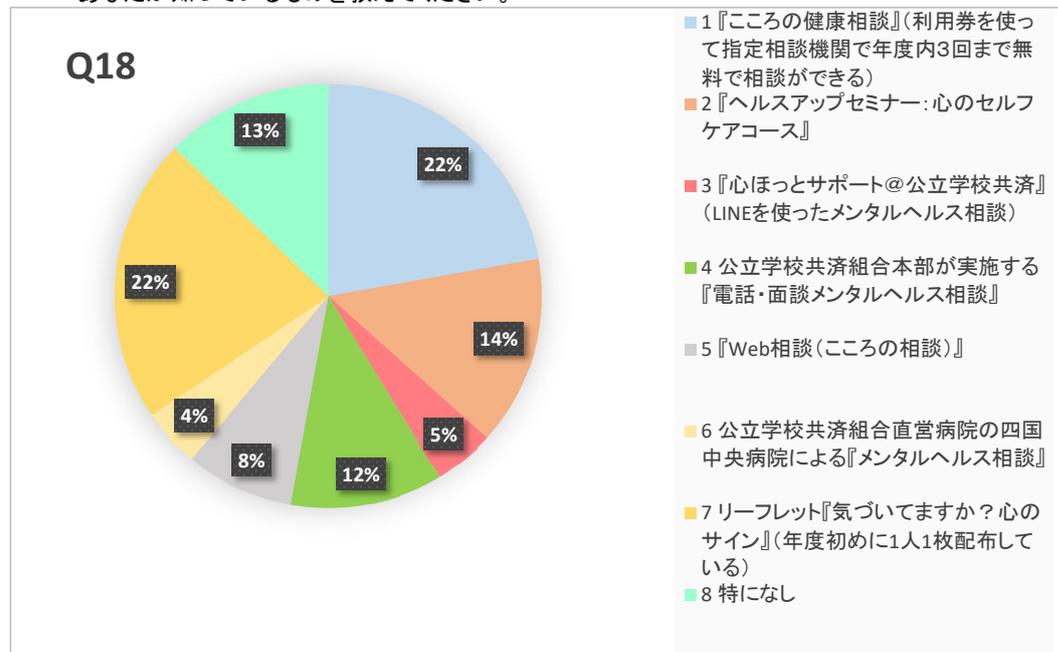


<その他の意見>

- ・ 会員全員が平等に事業や支援をしていただけること。
- ・ 自分のデータをネットで簡単に閲覧できるようにしてほしい。
- ・ 自分の体や生活の状態に合わせた、一般的でないアドバイスが欲しい。
- ・ アプリ等による食事診断。一定期間の食事内容を写真で送り、カロリーや栄養バランスなどを診断してほしい。
- ・ 健康状態に不安がある時に相談したり、受診先の紹介やアドバイスをしてくれる窓口があれば良いと思う。普段健康に不安がない人を含めた全体的なイベントやインセンティブの参加は返って余暇を圧迫すると思う。
- ・ 心身の健康について相談しやすい環境作り。

Q18 公立学校共済組合が実施しているメンタルヘルス事業について、

あなたが知っているものを教えてください。

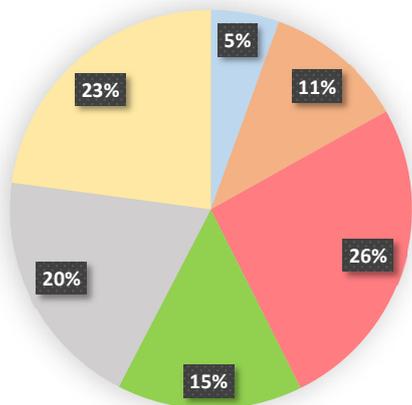


6 一般事業についておたずねします

該当するものを選んでください。

Q19 今後も継続を希望するものを選んでください。(複数回答可)

Q19



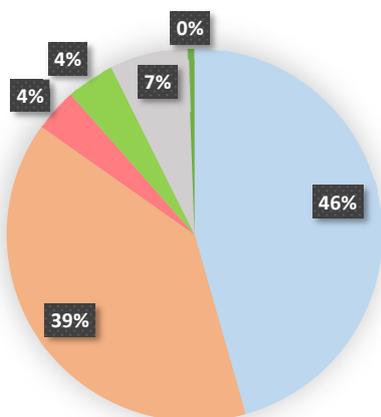
- 1 海の家(借上げ)事業
- 2 ライフプランセミナー(若年層向けの経済生活設計セミナー)
- 3 セカンドライフセミナー(退職後の生活設計セミナー)
- 4 介護講座(介護に関する講義と実技・体験セミナー)
- 5 法律相談事業(年度内2回まで弁護士に相談できる)
- 6 特になし

7 保健事業全般についておたずねします

該当するものを選んでください。また、該当するものがない場合は、その他欄にご記入ください。

Q20 あなたは、公立学校共済組合香川支部が実施する保健事業についての情報をどのように得ていますか？ (複数回答可)

Q20



- 1 所属所からの案内
- 2 公立学校共済組合香川支部の広報誌「福利かがわ」(年4回発行、組合員1人に1部配布)
- 3 公立学校共済組合香川支部のホームページ
- 4 ヘルスサポート事業の専用アプリ「kencom」のお知らせ機能
- 5 チラシやポスター
- 6 その他

<その他の意見>

・知らなかった。

Q21 公立学校共済組合香川支部の実施する保健事業について、今後、実施を希望する事業等についてのご意見がありましたら、ご記入ください。

- ・保健事業セミナーの日程を例月給締切前日、当日に設定するのはやめてほしい。参加出来ない。
- ・研修会等を主催する立場になれば、講師の派遣はありがたいです。
- ・人間ドックの一人当たりの補助金額を減らしてでも、希望する方が全員ドックを受けられるとよいのでは？と思っています。
- ・ウォーキングイベント等あることはしていますが中々参加できません。参加する時間的、精神的余裕がありません。
- ・人間ドックについて学校ではテスト期間、懇談等受診したくてもできない時期がある。夏休みの受診可能人数を増やすなどしていただくとありがたい。また、一月に受診決定すると年内に市の健診（胸部X線検査）を受診する必要がある。各月の枠について見直ししていただきたい。
- ・私はパートですので どこまで利用可能なのかがわかりにくいです。
- ・今年度、人間ドックが応募から外れ、受けることができません。年に一度の人間ドック、受けられない1年は不安が大きいです。このようなことは改善？できないのでしょうか？
- ・人間ドックの当選率が年齢が高いほど当たりやすくして欲しい。
- ・人間ドックの充実化。
- ・人間ドックは個人で申し込みできるようになるとありがたいです。
- ・このアンケートの項目で初めて知った事業もあるので、もっと分かりやすく広めてほしい。（法律相談は受けたい時期があったが、知らずに一般の法律事務所に有料で行った。）
- ・人間ドックについて、希望する者が希望する医療機関で受診できるようにしてほしい。
- ・ライザップとの提携は良かった。
- ・「福利かがわ」は電子化できると、経費も手間も削減できると思います。
- ・ストレスや生活習慣の乱れなど、教職員の現場の課題に合わせた内容で事業をお願い致します。
- ・家族の健康診断的なサポートもあると嬉しいです。
- ・プライバシーに関する事なので、事務担当者を通さず、本人と共済組合が直接やりとりできるようにしていただきたい。
- ・今回のアンケートで海の家への借り上げ事業を始めて知りました。内容を確認したくてHPを見ると所属の通知を確認するように記載されています。→概要はHPに載せてほしいです。
- ・財政面等から一泊ドックの実施がなくなっと思われませんが、個人負担は増えても一泊ドックがあればいい。
- ・ドックに関して、絶対的に女性の方が多いと思われるので、女性のドックの定員を増やしてほしいです。いつも男性の枠だけが残っているのはもったいないです。
- ・「海の家事業」は、ここ数年実施されていないし、場所も一カ所なので廃止してほしい。制度が残っている以上、毎年中止の連絡を教職員にしないといけないのが手間である。
- ・「人間ドック」申込について、所属所を通さず個人ごとに共済組合にWebで申し込む方法に変えてほしいと切に願います。事務職員の繁忙期と重なるため負担感があります。各種セミナーも個人ごとに申し込みできているので、人間ドックも可能でしょうか。
- ・かつて、学級担任をしていた頃、鬱になって精神的に追い込まれたことがあった。そのとき、メンタルヘルス事業を知っていたら、電話で相談し鬱になることがなかったかもしれない。こうした有意義な事業を公立学校共済組合が行っていること、みんなが知っているくらい広報を充実してほしい。
- ・人間ドックと結果フォローは継続してほしいです。